

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職慰労金引当資産	2,640,000	880,000	0	3,520,000
退職給付引当資産	33,566,669	4,000,000	14,691,055	22,875,614
ホームページ更新積立資産	2,060,836	0	0	2,060,836
災害等緊急対策積立資産	22,355,987	2,000,000	0	24,355,987
合 計	60,623,492	6,880,000	14,691,055	52,812,437

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
役員退職慰労金引当資産	3,520,000	—	—	(3,520,000)
退職給付引当資産	22,875,614	—	—	(22,875,614)
ホームページ更新積立資産	2,060,836	—	(2,060,836)	—
災害等緊急対策積立資産	24,355,987	—	(24,355,987)	—
合 計	52,812,437	(0)	(26,416,823)	(26,395,614)

4. 水道展事業費に関する注記

法人会計からの振替額及び繰戻額による当期末残高は、次のとおりである

発生年度	振替額	当期繰戻額	当期末残高
平成29年度	7,135,840	0	7,135,840